

製品名: EGFR マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81264**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	175kDa

抗原情報

遺伝子名	EGFR
別名	ERBB; HER1; mENA; ERBB1; PIG61
遺伝子 ID	1956.0
SwissProt ID	P00533
免疫原	大腸菌で発現したヒト EGFR (AA: 693-893) の精製された組み換え断片。

背景

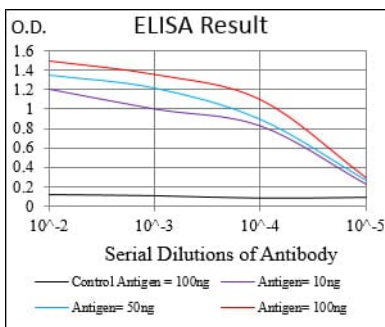
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属する膜貫通型糖タンパク質です。このタンパク質は、上皮成長因子ファミリーのメンバーの受容体です。EGFR は、上皮成長因子に結合する細胞表面タンパク質です。この

タンパク質がリガンドに結合すると、受容体の二量体化とチロシンの自己リン酸化が誘導され、細胞増殖が促進されます。この遺伝子の変異は肺がんと関連しています。この遺伝子には、異なるタンパク質アイソフォームをコードする複数の選択的スプライシング転写バリエーションが見つかっています。

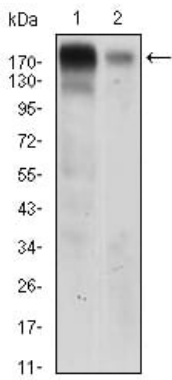
研究分野

TGF- β シグナル伝達経路、PI3K-Akt シグナル伝達経路、MAPK シグナル伝達経路、Jak-STAT シグナル伝達経路、Hippo シグナル伝達経路

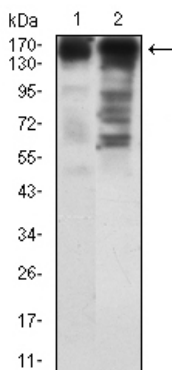
画像データ



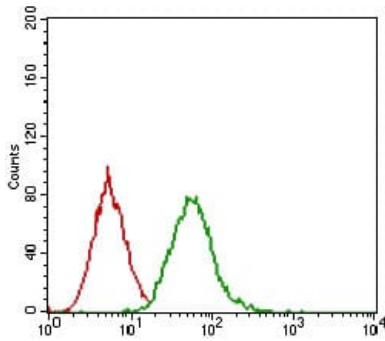
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



A431 (1) および HeLa (2) 細胞溶解物に対する EGFR マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



C2C12(1),81505(2)細胞溶解物に対する EGFR マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



EGFR マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した A431 細胞のフローサイトメトリー分析。